

平成24年10月15日

外務大臣様

広島県三次市長

米軍機の低空飛行訓練の中止について（要請）

三次市では、米軍機と思われる航空機の低空飛行訓練に関する目撃情報が寄せられ、9月27日にも正午前頃、低空での飛行を目撃したとの通報が寄せられました。

このことに対して米軍機が当該地区を通過したことが確認されました。

昨年12月20日にも、作木町の上空をパイロットが確認できるほどの超低空での飛行を目撃したとの通報を市民から多数受けています。

今回も作木町において、三次市立作木小学校・中学校の上空付近を低空で飛行し、小学校では校庭で授業中の児童に多大な恐怖をあたえています。

日米合同委員会の合意において、住民に与える影響を最小限とし、妥当な考慮を払うとされる学校施設において、繰り返しこのような低空飛行が行われたことは、妥当な考慮を払っているとは到底認められず、極めて遺憾です。

三次市ではこれまでも市民からの目撃情報を広島県に集約しており、広島県知事より国へ実情を報告するとともに低空飛行訓練の中止に向けた措置を要請してきたところです。

貴職におかれましては、日々繰り返される米軍機と思われる航空機の低空飛行訓練によって、激しい騒音被害や事故発生の危険性の増大など、市民の平穏な生活が乱されているという現実をご認識の上、速やかに貴職から米軍等の関係機関に対し低空飛行訓練を中止するよう申し入れていただくことを改めて強く要請します。

平成24年10月15日

防衛大臣様

広島県三次市長

米軍機の低空飛行訓練の中止について（要請）

三次市では、米軍機と思われる航空機の低空飛行訓練に関する目撃情報が寄せられ、9月27日にも正午前頃、低空での飛行を目撃したとの通報が寄せられました。

このことに対して米軍機が当該地区を通過したことが確認されました。

昨年12月20日にも、作木町の上空をパイロットが確認できるほどの超低空での飛行を目撃したとの通報を市民から多数受けています。

今回も作木町において、三次市立作木小学校・中学校の上空付近を低空で飛行し、小学校では校庭で授業中の児童に多大な恐怖をあたえています。

日米合同委員会の合意において、住民に与える影響を最小限とし、妥当な考慮を払うとされる学校施設において、繰り返しこのような低空飛行が行われたことは、妥当な考慮を払っているとは到底認められず、極めて遺憾です。

三次市ではこれまでも市民からの目撃情報を広島県に集約しており、広島県知事より国へ実情を報告するとともに低空飛行訓練の中止に向けた措置を要請してきたところです。

貴職におかれましては、日々繰り返される米軍機と思われる航空機の低空飛行訓練によって、激しい騒音被害や事故発生の危険性の増大など、市民の平穏な生活が乱されているという現実をご認識の上、速やかに貴職から米軍等の関係機関に対し低空飛行訓練を中止するよう申し入れていただくことを改めて強く要請します。